

桑名管内でもトビイロウンカの飛来が 確認されています！

- 管内の複数圃場において、トビイロウンカの飛来が確認されました(9月9日調査)。
防除目安は「稲1株にウンカ1頭以上の発生時」ですが、未防除の圃場や
初期症状(黄化)が見られた圃場では、直ちに防除を実施してください。

払い落とし調査によるトビイロウンカの捕獲結果(桑名普及調査)

調査圃場	うち発生圃場	発生地区	発生量(頭/1株)
15カ所	4カ所	桑名市長島町間々、白鷄 いなべ市北勢町治田外面、麓村	0.1~0.2頭

- また、9月8日に病害虫防除所から発表された
「病害虫防除技術情報 第14号」においても、
県内全域で平年より多く飛来していることが
報告されています。



トビイロウンカ(左:長翅型, 右:短翅型)
稲の株元に生息し、水分や養分を吸汁

防除のポイント

①坪状の黄化症状が見られたら、直ちに防除を！

- ※トビイロウンカの初期被害は黄化であり、発生から数日で坪枯れ症状が発生します。
- ※稲が収穫可能な状態であれば、早めに収穫を開始してください。



②収穫前日数やドリフトに注意を！

- ※多くの品種は収穫時期が近いため、農薬の収穫前日数を確認してください。
- ※周辺圃場には、収穫直前の農産物もあるため、飛散がないよう注意してください。

③感受性低下に注意し、以下の薬剤の使用を！

- ※一部の殺虫剤はウンカ類で感受性が低下しているため、以下の剤を使用してください。

「ウンカ類」で感受性低下が確認されていない殺虫剤例(令和3年9月10日時点)

薬剤名	散布方法		本剤の使用回数	使用時期
	ブームスプレー等	無人航空機		
キラップフロアブル	○	○	2回以内	収穫14日前まで
トレボン乳剤	○	×	3回以内	収穫14日前まで
スタークル液剤10	○	○	3回以内	収穫7日前まで
エグシードフロアブル	○	○	3回以内	収穫7日前まで

※農薬の使用にあたっては、ラベルに記載された内容を十分に確認してください。